

平成23年度
実施事業

平成24年度作成

事務事業名 市民生涯学習推進講座（市民マイプラン講座）

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	1	生涯にわたって学び続ける社会をつくる
施策	1	市民の主体的な学習の推進
小分類	1	生涯学習活動の促進
主要な施策	1	ライフステージ（生涯学習各期）に対応した多様な学習機会の充実
事務事業番号	004	事業開始年度 平成 3 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	社会教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市民が生涯を通じて学習活動を行うことができる環境を整え、学習成果の活用が図られる生涯学習社会の実現を目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	<ul style="list-style-type: none"> 市内の団体、サークルが自主的に行う学習会を支援することにより、市民の学習意欲を喚起し、生涯学習の推進を図ることを目的とする。 10人以上のグループ、サークルが自主的に企画し、複数人規模で行う学習会等の活動に対し、講師料を支援する。 1回にあたり5,000円(1団体に年1回) 【H23年度利用団体】20団体 講座内容：調理実習、子育て講座、陶芸教室など
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	支援により多種多様な学習会が活発に行われ、生涯学習の推進がより一層図られることを目指す。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	市民マイプラン講座実施要綱

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区 分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	100	100	150	150	150
事業費 合計			100	100	150	150	150

指標の推移

《Check》

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	実施講座数	回	目標値	30	30	30	30	30
			実績値	20	20			
			目標値					
			実績値					

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
市民が創意工夫を行い、自発的に講座、勉強会などを開催しているが、利用団体の固定化が見られる。		広報紙での呼びかけなどで、より広く市民に周知を行うことで、生涯学習を促す。

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について								
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">市が主体に行うべき事業である</td> <td rowspan="4" style="width: 10%; vertical-align: middle;">判断理由及びその他所見</td> <td rowspan="4" style="width: 40%; vertical-align: top;">学習成果の活用が図られる生涯学習社会実現のため、市民の生涯意欲を促す必要があることから、市が実施することは妥当である。</td> </tr> <tr> <td>民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である</td> </tr> <tr> <td>国、道、他団体等との連携や広域化が可能である</td> </tr> <tr> <td>国、道、民間等の事業と重複・類似している</td> </tr> </table>	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見	学習成果の活用が図られる生涯学習社会実現のため、市民の生涯意欲を促す必要があることから、市が実施することは妥当である。	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	国、道、民間等の事業と重複・類似している
市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見	学習成果の活用が図られる生涯学習社会実現のため、市民の生涯意欲を促す必要があることから、市が実施することは妥当である。						
民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である								
国、道、他団体等との連携や広域化が可能である								
国、道、民間等の事業と重複・類似している								
2. 事務事業の必要性について								
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> 市民、団体等から具体的な要望がある 市民アンケートの結果から必要性が高い 社会情勢、地域事情等から必要性が高い 市民の大部分が関連することから必要性が高い </td> <td style="width: 10%; vertical-align: middle;">判断理由及びその他所見</td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;">学習成果の活用が図られる生涯学習社会実現のため、市民の生涯意欲を促す必要がある。</td> </tr> </table>	市民、団体等から具体的な要望がある 市民アンケートの結果から必要性が高い 社会情勢、地域事情等から必要性が高い 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見	学習成果の活用が図られる生涯学習社会実現のため、市民の生涯意欲を促す必要がある。			
市民、団体等から具体的な要望がある 市民アンケートの結果から必要性が高い 社会情勢、地域事情等から必要性が高い 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見	学習成果の活用が図られる生涯学習社会実現のため、市民の生涯意欲を促す必要がある。						
3. 事務事業の効率性について								
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> 低予算、少労力で高い効果をあげている 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い 多額の経費や労力を要するがやむを得ない 将来的に効率性を向上できる </td> <td style="width: 10%; vertical-align: middle;">判断理由及びその他所見</td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;">毎年70%近い利用があり、生涯学習の推進に寄与していることから効率性が高い事業と考える。</td> </tr> </table>	低予算、少労力で高い効果をあげている 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い 多額の経費や労力を要するがやむを得ない 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見	毎年70%近い利用があり、生涯学習の推進に寄与していることから効率性が高い事業と考える。			
低予算、少労力で高い効果をあげている 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い 多額の経費や労力を要するがやむを得ない 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見	毎年70%近い利用があり、生涯学習の推進に寄与していることから効率性が高い事業と考える。						
4. 事務事業の成果について								
目的を達成するための成果はあがっていますか？		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> 成果指標の向上が見られる 市民、団体等の声から成果を感じられる 目に見える形で成果があがっている 成果の把握は困難である </td> <td style="width: 10%; vertical-align: middle;">判断理由及びその他所見</td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;">市民が創意工夫を行い、自発的に講座、勉強会などを開催していることから、生涯学習社会に近づいていると考えられる。</td> </tr> </table>	成果指標の向上が見られる 市民、団体等の声から成果を感じられる 目に見える形で成果があがっている 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見	市民が創意工夫を行い、自発的に講座、勉強会などを開催していることから、生涯学習社会に近づいていると考えられる。			
成果指標の向上が見られる 市民、団体等の声から成果を感じられる 目に見える形で成果があがっている 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見	市民が創意工夫を行い、自発的に講座、勉強会などを開催していることから、生涯学習社会に近づいていると考えられる。						

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	市民の自主的な学習(生涯学習)をサポートする事業であるため、今後においても推進していく必要がある。
----	----------------------	---

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
----	----	--